

2023.11.26. 正しい教会の間違った人たち

第三ヨハネ 1章9節から11節

JD ファラグ牧師

アーメン、アーメン。あなたは良いお方です。一緒に祈りませんか？ 主よ、あなたのいつくしみに感謝します。主よ、ありがたく感謝することは本当にたくさんあります。もちろん、一番はあなたの御子、イエス・キリストです。御救いを感謝します。主よ、今朝、御言葉で私たちに語り導いてくださいますか？今朝、私たちに教えていただけますか？ イエスの御名によって祈ります。アーメン。アーメン、アーメン。おはようございます。ようこそ。ご着席ください。ありがとうございます。オンラインでご参加の方も大変嬉しいです。オンラインで私たちに参加され祝福されると信じます。始める前にいくつかお知らせです。まずは、さっと「マウイ・ミッション支援」の最新情報です。スティーブ・サントス牧師と一緒に取り組んでいるワクワクするプロジェクトについて話しました。その時が来たら、またお話しするのを楽しみにしています。これはマウイ・ミッションの継続的支援に加え車両や物資の提供、家賃の支払いなど、まだまだ多くのニーズがあり、多くの人たちがいます。これはマウイ・ミッションの継続的支援に加え車両や物資の提供、家賃の支払いなど、まだまだ多くのニーズがあり、多くの人たちがいます。これはマウイ・ミッションの継続的支援に加え車両や物資の提供、家賃の支払いなど、まだまだ多くのニーズがあり、多くの人たちがいます。世界は先に進んでいます。彼らは進めず、進んでいません。また、先週言いましたが、私たちはイスラエルの1つのミニストリーを特定し、今、財政的支援をしています。彼らはしっかりとした組織で、イスラエル国防軍の兵士たちに弟子訓練のミニストリーをしていて、彼らは、イスラエル国防軍にいるキリストにあって兄弟姉妹です。彼らはイスラエルで、弟子訓練プログラムをしています。彼らはまた、アラブ人とユダヤ人の両方に継続的な人道支援を行い、アラブ人に手を差し伸べ、イスラエルのイスラム教徒や、真の救世主イエスを信じないユダヤ人までもイエスへ導いています。彼らはそのために支援活動をしています。ですから、主の御心なら、まだ私たちがここにいるなら、今後「イスラエル・ミッション支援」について、改めて継続的最新版情報を提供したいと願っています。でも今は、ウォリーとモラ、ネパール宣教チームが来て、分かち合ってくれるのに本当にワクワクしています。彼らが分かち合い、それから祈りの時を持ちます。水曜日にネパールへ医療宣教旅行に出発し、12月16日土曜日に戻ります。上がってきてください。マック牧師も来てください。レイトゥ牧師はネパール宣教旅行の準備に携わりながら非常に貢献しているのに、今日来ることはできません。レイトゥ牧師は、、、2度目の人工膝関節置換手術から回復中なので祈り続けてください。彼は御霊と祈りにおいてここにいます。モラに話してもらいましょう。それから祈りの時を持ち、送り出します。君の番だよ。

モラ：「教会家族の皆さん。おはようございます。」ネパール語では「ジャイ・マシム」これはクリスチャンのあいさつで、意味は「救世主キリストにおける勝利」です。私たちはウォリー&モラ・タナカです。私たちは、神ご自身が結成されたと信じるこの素晴らしい医療ミッション・チームを率いることができ、大変光栄です。私たちのベテランチームは、アデル・オシロさん、ドリーン・マツダ看護師、パトリック・ヴィエルネスさんです。大変ワクワクしているのは初参加の人たち、クリストファー・デュビューク医師、ジャネット・ローズヒル、キモ・クエイボ、トーマス・シュトール、トレバー・ザーン、そして孫娘のケネディ・テンガン看護師です。私たちの前線チームリーダーのスー・サルギスが、私たちの宣教旅行に沿って祈れるよう、カレンダー付きの素晴らしい情報チラシを作成してくれました。コピーは玄関口にあります。必要な準備と荷造りはすべて済みしました。水曜日に、ネパールへの二日間の飛行の旅が

始まります。6日間の無料医療キャンプのスケジュールがすべて埋まっています。そのうち3つは新たな地域で実施します。過去に、800人以上の患者を診察してきました。幸いなことに、私たちは地元の医師、看護師、薬局、その他の人たちとパートナーシップがあり、心をひとつにして身体的な必要を満たすことを通してキリストの愛を分かち合っています。これがネパールを発つまでの計画です。でも「箴言16章9節」は語ります。「人は心に自分の道を思い巡らす。しかし、主が人の歩みを確かにされる。」私たちはそれを期待しています。以前は、計画通りに物事が進むことがほぼ期待できましたが、2020年の初めあることが起こり、状況は一変しました。それ以来、ネパール宣教を計画することは、不確実性と未知数に満ちていました。今でさえ、一步一步が信仰の一步です。例えば、戦争や気候変動による都市封鎖はあるのだろうか？ 不合理なパスポートを要求されることはないのか？ また検査をさせられたらどうするのか？ もしもそれで偽の陽性となったら？ 1100ポンド（約500キロ）もある預け入れ荷物が全部通るのか？ または、罰金対象になったり、最悪、没収されるのか？ しかし、神はご忠実で、決して変わることはありません。ウォリーと私が、2020年2月初めネパールに行った時のように、ハワイ帰国のわずか2日後、韓国発の全便がストップ。そう、山道の悪路については分かっています。私たちは高地での影響について分かっています。私たちが慣れ親しんできた気候よりも寒くなることは分かっています。地面に寝袋を敷いて寝ることは分かっています。しかし、2020年以前はこれほど多くの未知の問題と「もし~だったら」に直面したことはありませんでした。しかし、これだけは分かっています。私たちは、愛する天の御父が私たちの未来をその手に握っておられることを知っています。このチームの各メンバーは、この真理を知っています。私たちはその確信を持って行きます。どうか家に残る私たちの家族にも同じ平安があるよう祈ってください。12月16日まで、私たちがこの島に再び足を踏み入れるまで引き続きお祈りをお願いします。もちろん、携挙が起こり得ます。標高が高い所にいますから、私たちのほうが先に上がりますよ。— (笑) — 私たちは、この教会の保護の覆いの下から送り出されることに、大変祝福されています。J.D.牧師、ありがとうございます。カルバリーチャペル・カネオへの皆さん、ありがとうございます。— 拍手喝采 — JD牧師: OK. では、再度です。再度、この礼拝では私にハグをさせないと約束します。いいですか？ ところで、こちらは私の主治医、クリス・デュビューク医師です。はい。医療に関する機密情報は一切提供しません。ですから、彼に聞かないでください。いいですね？ マック牧師: 電話できくのは？ JD牧師: (笑) それは機密事項だ。私たちは今、彼らのために祈りたいのです。再度、どうか。これは本当に真剣です。これは通常の短期宣教旅行ではありません。彼らはホテルには泊まりません。これは、、彼らがそこに着くまでに2日かかります。水曜日から12月16日の土曜日まで、毎日、彼らの旅程に沿って祈れます。再度、玄関口に置いてあります。どうかどうか彼らのために祈ってください。この旅には、皆さんのお祈りが必要です。これは大変重要な旅です。モラが話してくれたように、神だけがおできになることです。それが私たちが祈る方法です。ご一緒に祈りましょう。天のお父様、このことを本当にありがとうございます。あなたがネパールを心に置かれた素晴らしい兄弟姉妹のチームです。主よ、ウォリーとモラに感謝します。何年もの間、彼らが行ってどれだけ多くの人々を導き、祝福と奉仕を与えてきたことでしょう。今、主よ、私たちは彼らを送り出します。と同時に、主よ、彼らをあなたの御手の愛に、安全なあなたの御翼の影の下に置きます。主よ、行き帰りの旅の安全を祈りますが、それ以上に重要なのは、現地にいる間、一人ひとりの健康と安全を祈ります。主よ、事故も怪我也クモに刺されることもありませんように。私たちは、あなたがすでに彼らの前に行かれ、あなたが導く人々を彼らに準備しておられることを知っています。彼らもまた、あなたがとても愛しておられ

るネパールの人々を導くことに導かれるでしょう。主よ、本当にありがとうございます。主よ、彼らを送り出すにあたり、私たちは彼らをあなたに委ねます。彼らの上にあなたの祝福がありますように。彼らにあなたの恵みがありますように。彼らをお守りくださいますように。イエスの御名によって、アーメン、アーメン。OK。あなたがたは自由です。－ 拍手喝采 －

ウォリー、ありがとう。さっきの礼拝ではハグをしましたけど、彼らは逃げたので、戻ってもらいました。私はそのことに大変傷つきました。－ (笑) － 私から逃げるんです。もう慣れました。「第三 ヨハネの手紙」、もちろん、1章しかありませんが、今日の箇所は9節から11節です。可能であれば、ご起立いただき、ご無理なら座ったままでも結構ですので、私が朗読するのについてきてください。ヨハネは続けてこの短い手紙を聖霊によって書きます。9節から、

－ III ヨハネ 1：9 －

私は教会に少しばかり書き送りましたが、彼らの中でかしらになりたがっているディオテレペスが、私たちを受け入れません。

－ III ヨハネ 1：10 －

ですから、私が行ったなら、彼のしている行為を指摘するつもりです。彼は意地悪なことばで私たちをのしっています。...

...それでも満足せず、兄弟たちを受け入れないばかりか、受け入れたいと思う人たちの邪魔をし、教会から追い出しています。

－ III ヨハネ 1：11 －

愛する者よ。悪を見習わないで善を見習いなさい。善を行う者は神から出た者であり、悪を行う者は神を見たことがない者です。

ご一緒に祈りましょう。天のお父様、今朝、私たちはあなたの前にへりくだり、姿勢を正し、聖霊が私たちに教えられ、見る目を開かれ、受け取る心、聞く耳が必要だと直ちに認め、ここで見て受け取るだけでなく、心に留めます。私たちの前にあるあなたの御言葉この箇所は、理由があつてここにあるからです。主よ、私たちがただ、期待するのは、個人的かもしれませんが、あなたが私たちの人生に語って下さることです。主よ、私たちは聞きたいです。私たちは聞く耳を持ちたいです。聖書にこのような箇所があるほど十分に、あなたが私たちを愛されているのがわかります。ですから、主よ、あなただけがおできになるように、この箇所において、この箇所を通して、私たちに語ってくださいますか？ 主よ、お語りください。あなたのしもべたちは聞いています。イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。ご着席ください。ありがとうございます。この『正しい教会の間違った人々』という特別なタイトルを私が選んだ理由の説明から始めるべきでしょう。興味をそそるのは認めざるを得ませんね？ 私がそうしたのは2つの理由があります。1つ目は、こんにちの教会では、ほとんどの場合、逆になっているということ。説明します。教会を探す人は、しばしば「正しい教会を探している」と言います。それとも、私たちは教会をショッピング（物色）しています。ごめんなさい。ありがたいことに、特にこの教会を訪ねられた新来訪者の方々に感謝です。教会を探すのは悪いことじゃありません。あなたが教会をショッピング（物色）していると言わないのに感謝します。ただ、心から感謝したいのです。つまり、私がそう言う時、主は私の心をご存知です。理由は、それはあなたが消費者の意味になるからです。参加者ではなく。消費者は何をするのか？ 消費です。ちょうど金曜日のこと、私たちはブラックフライデーと呼び、その金曜日には他の名前もあると思います。消費するために買い物をする消費者。必ずしも私がこれについて説

明する義務があるとは思いませんが、少しお付き合い、お許しいただけるなら、ここに消費者であるかどうか知る方法です。彼らは教会に来て、、、ボディ・ランゲージでわかるのです。私は誰も見ません。彼らはふんずりかえって座り、こんな感じで、、、「OK。教会をショッピング(物色)だ。何が出てくるか見てみよう。」それが消費者です。消費者は、、、彼らには消費者レポートがあります。まだそういうのありますか? — (笑) — 彼らはあなたに評価や星を付け、レビューを書いたり、、、「賛美? ああ、まあまあか、、、」とか。ごめん、カポノ。— (笑) — 「それから、あの男が立ち上がったけど、、、願ったのは、あの男は、、、牧師じゃなくて、広報だと。そして、私が説教し始めると、「あれが牧師か、、、じゃあ、こちら辺で、物色してみようか。」まあ、そうしたいのですか? 失礼ですけど、あなたが教会を物色するのなら、私はあなたの時間を節約できますよ。消費者はお金を節約したいですね。私があるあなたの時間の節約をします。ここは、あなたが物色するための教会ではありません。「いえ、私たちは正しい教会を探している。」それは何も問題ではありません。それについて話します。参加者は、消費者として教会に来ず、参加する参加者としてきます。消費じゃありません。どういう意味ですか? 交流/交わり/聖餐式、共通の結合。彼らは教会の一部になるために教会に来ます。彼らは、教会から何が得られるかを物色するため教会へは来てません。ここまでいいですか? 退出したいなら、頭を下げ目を閉じますので、そっと抜け出してください。更に悪くなります。今すぐ、率直に、正直に、すべてを話します。全開示です。始まってさえおらず、まだ前置きです。ご忍耐ください。

さて、注意すべきことは、ここで厳密には言いたくありませんが、建物は、実際は教会ではありません。人々が教会です。建物はあくまで教会の建物です。しかし、教会とは神の民、イエス・キリストの教会、イエス・キリストの体です。それはともかく、私たちにはこの問題があります。問題は、「正しい教会」の定義が、どこかで「完璧な教会」と同義になっているからです。よしてください。「私たちは完璧な教会を探しています。」再度、私があるあなたの時間を節約します。まず第一に、それは良く言えば、曖昧で、悪く言えば、存在しません。完璧な教会など存在しないということ。ある人が的確にこう言いました。

「たとえ見つかっても、出席するな。あなたが行くと完璧でなくなる。」言ったでしょ。まだまだここから酷くなります。ここで、私がこのタイトルを選んだ2つ目の理由、「ある人は、聖書をよく教える教会が見つかるかもしれない」と。それはいいことで、それは正しい教会です。しかし、また人々が見つかるであろうことは、間違った人々が、その正しく聖書を教える教会にいるということ。お付き合いください。私たちの前にある今日の箇所、使徒ヨハネが紹介するのは、正しくないだけでなく、間違いを犯している人物です。彼の名はディオテレペスです。先週ヨハネが紹介したガイオの正反対です。要するに、この二人はこんにちも教会に存在します。隣の席の人を見ないでください。その衝動を抑えてください。この「第三 ヨハネの手紙」は、ヨハネの愛する友ガイオについて書き、このディオテレペスをどうするかを書き、主の御心なら、来週紹介するデメテリオが手紙を届けました。ここに3人の人物が登場しますが、この手紙の理由はこのディオテレペスゆえでした。実際、それが故に、これは私たちのために書かれ、いくつかの理由があります。まず、私たちの前にある聖書箇所から、ヨハネが浮き上がらせ、ディオテレペスを見分ける方法をいくつか提示します。再度、隣の人を見たい衝動を抑えてください。その理由は、ディオテレペスは教会の中で正しくないだけでなく、教会に対しても間違っているからです。ここで2つ目の理由、このような1章だけの短い手紙が聖書にあるのはなぜか? これが深刻だからです。ディオテレペスがあなたの方の中にいるのは、深刻です。始める前にもうひとつ。それがこの箇所の御教えで、私を含め、私たち全員に7つの質問を提起します。私たちがまさに見て行くように、説教壇はディオ

テレペスの磁石だからです。ですから、私も含め、私たち全員が、この点に関して何よりもまず自問自答すべき7つの質問です。理由は、正直に言えば、私たちは皆、自分たちの間でディオテレペスを見つけようとしませんが、実際、ディオテレペスは自分自身の中にいます。私たちに望む最後のことは、ディオテレペスを嗅ぎ分ける者として今日ここから帰ること。(鼻を嗅ぐ)「お前がディオテレペスカ。」おお、本当? いえ、それはしません。私たちはまず、自分自身にこう問いかけます。:「自分はディオテレペスなのか?」それをするうちに、私たちの中にいるディオテレペスを探す前に、自分自身の中にいるディオテレペスについて、まず自分自身の心を聖霊に探っていただくのです。これは、イエスが説かれた「梁とちり」(マタイ7:1~5参照)のたとえ話と一致します。どの例えかわかりますね? こう言わせてください。まず、自分の目からディオテレペスの梁を取り除き、もっとはっきり見えるようにし、兄弟の目にあるディオテレペスのちりを取り除きましょう。まず自己吟味をしましょう。まず聖霊に私たちの心を探っていただきます。実は、それが私がこの箇所を教える方法で、かなり強烈です。準備はいいですか? ちなみに、ここまでが前置きでした。 それでは、始めましょう。1つ目の質問は、9節前半です。

「私は権力に飢えているのか?」ここで使徒ヨハネは、ディオテレペスについて、あるいは、ディオテレペスに宛てた可能性のある手紙について言及し、ディオテレペスによって阻止されたかもしれません。初っ端からですが、わかりましたか? 9節で、ヨハネがこう言います。「私はあなたがたに手紙を書きましたが、届きませんでしたね?」広く信じられていることは、ヨハネは例の如く、、、これは聖書的で、まずヨハネはディオテレペスに手紙を書き、彼がしていることに対して立ち向かいました。ディオテレペスは大問題児で、多くの問題を引き起こしていたからです。その教会において、全ての間違いの元凶でした。それはおそらくディオテレペス宛ての手紙で、彼は受け取りましたが、自分について良く書かれていないので、誰にも読ませたくなかったのでしょう。彼は手紙を横取りし、多分シュレッダーにかけたのでしょう。はい当時、シュレッダーはありました。ですから、ヨハネは、今、、、そのことがヨハネがこの手紙を書くきっかけになったのもわかります。ヨハネがそこに着いたら、このディオテレペスに対処するつもりだったからです。ガイオに言っているのは、この手紙の宛先はガイオだからで、再度、ヨハネは愛する友ガイオに手紙を書きました。(その手紙は)ディオテレペスについてで、デメテリオが届けました。訪問の可能性は非常に高いようですが、ヨハネはこう言います。

「愛する友ガイオ、聞きなさい。ディオテレペスがしていることはわかっています。全てを知っています。何もしないでください。そこに着いたら、私が対処します。」子どもの頃、母に言われたようなことで、「パパが帰るまで、待ってなさい。」「イヤだ~!」「ガイオ、待っていなさい。そこに着いたら、私が対処します。」「はい、でも、ヨハネさん、ディオテレペスはたくさん問題を起こしています。」「知っています。 私が対処します。」彼が多くの問題を引き起こしている理由はわかりますね? デイオテレペスには3つのPがあるからです。3つのPが何かわかりますね? 2つのCをしましたね? 参加者/Communer、消費者/Consumer。さて、3つのPはいかがですか? 準備はいいですか? 言いますよ。権力/Power、地位/Position、名声/Prestige。それがディオテレペスです。ヨハネがはっきりと明言するのは、あなたはディオテレペスを見分けられる事。常に主導権争いをしているからです。彼らは権力に飢え渴いています。彼らは、卓越することに飽くなき渴きを持つ。いくつかの翻訳があります。現代であまり使わない語彙なのは、今まで話してきたように、現代の私たちの語彙は、大変残念ながら、劣化しているからです。みたいな、的なの...みたいな、的なの...つまり、長く難解な言葉は使えません。特に、若者たちは、、、あなた方を愛しています。来てくれて嬉しいよ。でも、よしてください。あなたたちは、私たち老人

を虐げてます。そのことをわかってますか？ つまり、あなたたち若者の話し方です。ねー、ねー、みたいなあ、でえ、的なあ、みたいなあ、ねー、的なあ、、、私たちはあ、みたいなあ、モールでえ、ねー、的な、、、いや、好きじゃありません。実のところ。長く難解な言葉を例として使うなら、、、メモにしてここに持ってくるべきでした。これは私が、、、皆さん、慣れていきますね。私に大変優しいです。で、"treacherous/善を行わない者・裏切り者"という長く難解な単語を使います。何て？ それって映画？ 公開されたばかりの映画？ おお、違う、違う。新しい(ビデオ)ゲーム？ おお、違うわ。ネットフリックスの新しいシリーズ？ "treacherous/善を行わない者・裏切り者" いえ、聖書にある語彙です。意味は何ですか？ 全く分かりません。(ビデオ)ゲームかネットフリックスのシリーズかと思いました。

「牧師さん、ポイントありますか？」間違いなく私にはポイントがあります。ポイントは何ですか？ 私は「卓越/傑出」という言葉を使いませんでした。理由は、私は、、、どうか、これが間違っていて聞こえないことを願います。恐らく、すでにやらかしましたからね。やはり、、、OK。告白します。ギリシャ語新約聖書やヘブライ語旧約聖書の原語を調べます。該当する場合。これは私が調べた言葉のひとつでした。基本的には、常に権力の座を求めていることを意味します。あなたはいつも常に最上の地位/立場で一番になりたいのです。脚光を浴びたいのです。注目されたいのです。優位に立ちたいのです。注目されたいのです。それが「preeminence:卓越/傑出」という意味です。ヨハネが言うには、ディオテレペスはそれが大好きです。ディオテレペスはそれがすべてです。彼はそれに飢え渴いている。それが彼を突き動かしている。彼が教会にいる唯一の理由は.....これを共有するのは心苦しいですけど、私はそうすることに喜びはありません。しかし、私の本土での長年の経験で、新しい教会は、ディオテレペスに最も脆弱です。彼らが権力の座に就きたいと望むポジション(地位)の用意があるからで、それが彼らのすべてだからです。彼らは権力を振りかざし、支配したいのです。彼らはその優位性、卓越性、重要性、地位を求めます。彼らは権力に飢えています。誇大妄想者/権力欲のある人です。

2つ目です。皆さん、ここまで大丈夫ですか？ いいですか？ 7つあります。絞ろうとしましたが、できませんでした。本当にそうだったんです。主は私の心をご存知です。9節後半です。理由があってこういう言い方をします。「私は教えにくいか？」教えにくいか。ディオテレペスを見分ける最良の方法のひとつは何かと聞かれたら、私はこう答えます。教えられるのを嫌う姿勢が絶対にリスト上位にあるはずで。理由は: 彼らは高ぶり、自分のことではいっばいで、あなたとは何の関係もなく、あなたから教えられることもない。これは、自分を必要以上に高く評価する名目で、自分が優れていて、あなたが劣っていると思ひ込むからです。彼らはいつもあなたを見下すように話します。ちょっと先走りすぎですね。それが次です。彼らがあなたを見下していないなら、あなたの悪口を言います。これについては前にも話したと思いますが、繰り返す価値があります。誰かが他の誰かの陰口を言うのを知ったなら、その誰かは、あなたの陰口を他の誰かに言うのは間違いありません。わかりますね？ また先走ってますが、この核が何かを理解してほしいのです。全ての層を剥がした時、高ぶりの霊があります。彼らは酷く尊大で、教えやすくない。彼らがディオテレペスです。長老や牧師の資格の中で、確かに牧師、最高の牧師とか、、、それは残念な、理由は、、、ことわざでの説明を忘れましたが、「教えることができる」です。「教えることができない」のは、すべての長老が教えることができないからです。本当に「教えることができる」という意味があります。彼らは教えることができる/教えやすいのです。それが長老の資格のひとつです。彼らは教えやすく/教えることができなければなりません。最高の教師とは、最も教えやすく/教えることができる教師です。分かったと言ってください。言い直せないから。つまり、これが誰かで、ディ

オテレペスが誰かなら、あなたは彼らに何も話せません。彼らはすべてを知っているから。いわゆる知ったかぶりです。私たちの中で、知ったかぶりしたい人は誰ですか？ 彼らはすべてを知り、すべてを知っていると言うからです。彼らはすべてを知っていて、あなたは何も知りません。彼らは何でも知っている。彼らは優れていて、あなたは劣っている。何だって、あなたが？ 彼らはあなたと関わりたくないのです。なぜ？ 彼らはあなたから教わるつもりはないからです。彼らは教えることができません。あなたは器ではなく、彼らはあなたから受け取るつもりはありません。あなたは彼らと一緒に何かするのを期待するのはなぜか？ これが私たちが話している使徒ヨハネです。年配者として尊敬される資格がある誰かがいるなら、ヨハネはもう 90 代で、ヨハネがこれを書いたとき、多くの人が信じました。つまり、あなたが、、聞いてください。あなたがもし、、気をつけた方がいいので、ここも周りを見回します。君が 90 代になったら、聞いてください。「ひとつやふたつ、教えてくれてもいい。坊や！」年上の人が『こっちにおいで、坊や。』って言うの好きじゃないですか？ あなたは自分がすべてだと思っていますね。ひとつ、ふたつ言う必要があります。年配者に耳を傾けた方がいい。「第二 ヨハネの手紙」で、それについて話しました。年配者に耳を傾けてください。年上が年下に教える。が、それは若い人たちが教えやすいことが前提です。教会の年配の女性は、教会の若い女性に教える必要があります。教会の年配者の男性は、教会の若い男性に教える必要があります。しかし、それは若い人たちが教えやすいことを前提としています。ああ、私がすることは、、、私の両親は私の子ども達が生まれる前に亡くなりました。両親が生きていたら、私は何をしたらろう、、長男が生まれて少なくとも最初の 2、3 年は、、最初の 2 年間は眠れなかったからです。私は電話を取って、「お母さん！」と言いたかった。母が言うことはわかります。

「言ったでしょ。自分の子どもを持ったらわかるって。」「お母さん、母さんが正しい。わかった。わかったから、今何すればいい？」今、何を？ 年上が年下に教える。が、そう、私たちの間のディオテレペスは、時々、私たちのうちのディオテレペスが教えにくいのです。他の誰かから受け取るのを嫌がる。時には、神が私たちに教えるために選ばれた器、他の誰かに関係することもあります。オズワルド・チェンバースの言葉だったと思いますが、これは大変ゆるい言い換えです。それはこんな感じです。

「私たちを葡萄からワイン、裂かれたパン、注がれたワインにするため、神が私たちを砕くために選ばれたその指に私たちは抵抗するものだ。」こんな感じです。「神よ、、彼らじゃない。彼らじゃない。あなたは、、私は受け入れることができません。あなたが選ぶ器として、他の誰かにしていただけますか？」時には、神の恵みと憐れみによって、神がそうされることもあります。あなたがそれを受け入れないのを神はご存知です。それはあなたの人生においての器じゃありません。あなたはまだそうかもしれない、、教えやすい希望はまだあるけど、その器ではない。が、ディオテレペスは関係ない。彼らは、教えることができない。彼らのうなじを固くし、心は頑なで、教えることができない。が、私たちはディオテレペスを嗅ぎ分けるのですよ。覚えてますか？ 聖霊に心を探っていただき、まず私たちの中の教えることができないディオテレペスで、私の目のなかに、教えることができないディオテレペスの梁があるかもしれないからです。他人にある教えることができないディオテレペスのちりどころじゃなく。

3 つ目は 10 節の前半です。これについて話さねばなりません。「私は悪意から陰口をたたくのか？」美味しい陰口と悪意の陰口は違いがあります。(苦笑) まさか。「箴言」です。「箴言」はご存知ですね。「陰口をたたく者のことばは、おいしい食べ物。」(箴言 18 : 8 前半参照)

「おい、聞いたか？」「いや、何だ？」あなたはよだれを垂らし始める。— (笑) — それが美味しい陰口です。大変美味しい。私たちはそれを好みます。私たちはその味を覚えています。美味しい。おお、その

旨みの部分が欲しい。おお、それはちょっと.....「何?」「いや、何だって?」それがおいしい陰口。悪意あるゴシップはまったく新しいレベルです。説明します。「陰口」と、「悪意ある陰口」の区別をつけるため、ヨハネは、基本的にこう言います。ヨハネが基本的に言うのは、これは極悪非道で悪意があり、他人を引き裂く動機、他人を引き裂くだけではなく、まさに、それは実際に教会全体を崩壊させる可能性を秘めています。これは悪意ある陰口です。これがその種の陰口です。これは満足させるためだけじゃなくて、最新の、、、ねえ、最新情報は何? それが美味しい陰口。悪意あるゴシップは、傷つけ、害があり、おとしめ、誹謗中傷する意図がある。それが誹謗中傷では? あなたは他人の人格を攻撃し、悪意ある陰口を言っている。実際、ここで、、、ここで、、、陰口が殺人、性的不道德、冒涇と同等のリストに含まれる理由はここにあります。他の言葉もありますけど、いえ、ネットフリックスの新シリーズじゃありません。実際、今考えるとそうかも。気にしないでください。良くない例です。使徒パウロが話すのをご存じですね。パウロはこれらの恐ろしい、忌まわしい、悪と邪悪の罪を列挙します。もちろん、殺人はあります。性的不道德は絶対です。陰口も? 待って。これは同じリストに入るの? はい。これは何か深刻なことです。深刻なダメージを与える可能性があります。あなたの中に、あなたの心の中にディオテレペスがいて、これをしているなら、ふー! その一言しかない! フ〜〜! その一言しかない! フ〜〜! 君の近くにいたくない。だってそれは、、、「箴言」7章(6章)のリストだったと思います。ここにも神が嫌われるもののリストがあります。

「主が憎むものが六つある、いや、主ご自身が忌み嫌うものが七つある。」(箴言 6:16)

7つ目の忌み嫌うものをご存知ですか? 主はそれを嫌われるだけではなく、忌み嫌うものです。「兄弟の間に争いを引き起こす者。」(箴言 6:19)

兄弟の間にいるディオテレペス。誹謗中傷し、引き下ろす誰か。彼らは、そうせねばならないのが事実では? それについて考えてください。あなたがディオテレペスなら、自分を持ち上げ、高めねばならない自分を持ち上げ、高める唯一の方法は、他人を引き下げるために悪意を持って中傷し、陰口を言うこと。悲しいことですが、夫婦関係でよく見られます。ちなみに、それはたいてい夫が妻を見下し、引き下ろします。妻たちよ、聞いてください。自惚れたり神聖な顔をしないでください。あなた方に可能なのは、、「箴言」14章1節です。「愚かな女は自分の手でこれ(家)を壊す。」これでおあいこです。ふ〜! 危なかった。うまく止めた。ー(笑)ー どうやって自分を保つのか、、、他人を引きずり下ろす。どうやって自分を高めるのか? 他人を引きずり降ろし続けることによって。妻にそれをするのは、不安な夫です。自分を保つために、妻を引きずり下ろし続け、切り捨て、中傷せねばなりません。彼は不安で、臆病者。それが彼です。夫に愛され、養われ、素晴らしい言葉をかけられる妻は幸いです。私のように敬虔で、、、いやいや。おお、ここに稲妻が落ちますか? 4つ目の前に最後にもうひとつ。4つ目に行きますよ。うまく進みますからね。OK。皆さん、よろしいですか? これは興味深い。これを聞いてください。このギリシア語の動詞は、「噂話/陰口」と訳されますが、ギリシア語新約聖書の原語では、これは、中身のない、根拠のない泡のようなもの。それが「噂話/陰口」で、原語ではそういう意味です。ギリシア語はもっと深いです。再度、翻訳で失われるのは、深い意味です。ギリシア語で誰かが噂話/陰口好きだと言うとき、泡を思い浮かべてください。中身のないただの泡/シャボン玉。中には何もない。信憑性がない。中身がない。ただのくだらない話。はじける! 今度誰かが噂話/陰口を言ったら、「シャボン玉さん、こんにちわ〜。」彼らをシャボン玉と呼びましょう。何が起るか見ましょう。ー(笑)ー 何が起こります? 幾人か帰ろうとするなら、今日あなたが聞いた唯一のこと、、、牧師が教えたことは

何ですか？ 噂話/陰口を叩く者をシャボン玉と呼ぶ。それが、私が学んだことだね。が、考えてみてください。なんて的確なんでしょう？ 泡。泡です。シャボン玉。それだけ。何もない。それが悪意ある陰口ではないですか？ 根拠がない。中身がない。そこに真実はない。ただの空気の泡だ。しかし、おお、そのダメージは計り知れません。ミニストリーを破壊できます。あなたは結婚を破壊できます。指を差していたらごめんなさい。こっちに向いた方がいいね。こっちの皆さんは、こんな風に隠れ、、おお、違う～！ よし、ここは機会均等指差しです。深刻な話で、人生が破壊されるのを見てきました。偽の告発、中傷、悪意、陰口、噂が広まったからです。さて、その方法は、、、これがサタンが大変狡猾な理由です。サタンは墮落した心を知っていて、あなたは二度とその人を同じように見ることはできません。あなたの思いでは、あなたは裁判官で、陪審員で、彼らは無実が証明されるまで有罪であり、その逆はないからです。例えば、 気をつけます。「聞いた？」「ううん、、、」ところで、補足的に言わせていただくと誰かが近付いてきて、「あの話、聞いた？」と言われたら、その人達を止めてください。霊的背筋を伸ばしてください。そんなことを言い出した後に彼らの口から出るものは、すべて間違っているからで、彼らは誰かを中傷しているのだから、主の御目には忌み嫌われることです。それは何の根拠もない、事実無根の言いがかりです。しかし、あなたはその人の人格を破壊したのです。あなたが彼らを傷つけました。理由は今、、もしそれが牧師なら、、、独りよがりなのは承知です。が、それが牧師なら、、誰かが私を中傷したら、あなたは神の御言葉の教えの下に座れません。私自身を例に挙げます。すでにそのように始めたから。誰かがこう言います。「J.D.牧師のこと知ってる？聞いた？」「ううん、何？」「あり得ない！はあ（息を呑む）、、、」あなたが教会に来るのは、神の御言葉の説教のためではなく、ただ教会に来たいだけです。またここでボディランゲージ。誰かが私を中傷したからです。サタンの指紋がそこらじゅうにあるのがわからないですか？ ですから、今、私はここで心を込めて説教しています。聖霊の助けを借りて、最善を尽くしています。つまり、完璧な教会がないように、完璧な牧師はいません。この後、あなたは笑うでしょう。完璧な牧師ですって？ 冗談でしょう？と。OK。笑わないでくれてありがとうございます。でも、私は間違えますね。私は謙虚になり、許しを請います。間違ったことをしたら、それを認め、許しを請います。私は完璧じゃありません。完璧な牧師はいません。しかし、もし誰かが私を中傷したり、噂話/陰口を言って、悪意を持って私を中傷するなら、私が神の御言葉を教えているのに、どうしてあなたは神の御言葉の教えの下に座れますか？ あなたは今、その人が私について話したことを考えながら私を見ているからです。因みに、それは嘘ですよ。いや、今すぐ対処しましょう。理由は、、再度、指の登場。はい、それは本当ではありません。どうしてわかるの？ わかります。

聞いてください。毎週日曜の夜は、説教者の話が夕食。皆が私について何を言うかはわかります。それは偽り、悲しいことです。羊飼いを打つ。すると、羊の群れを散らされる。(マタイ 26:31参照) あなたは羊飼いを信用しないなら、その時、羊はそこにいません。彼らがそこにいても、それは正しい理由ではありません。私を中傷したからです私だけでなく。キリストにある兄弟姉妹はどうですか？

「うん、祈る必要があると聞いたよ。」私たちはそれを霊的な言葉で表現するのが大変上手です。「そうだ、誰そのために祈ろう。聞いた？」「ううん、何？」「それがさ、彼らは結婚生活に問題を抱えているらしい。」「おお。」教会に来て、2人が一緒に座っているのをみると、こう唸りたくなります。

『偽善者め、自分たちの結婚生活がすべてうまくいっているようなふりをして何が起きているのかわかっている。ある人が、あなたは結婚に問題を抱えていると言っていたからね。』本土での実話。私は本土の例しか使いません。当時、私が牧会していた教会に、ある人がいて、私を中傷する噂を流し始め、

「おお、JD とケリーはうまくいってない。」私はこれを聞きました。冗談でしょ？ 私は最も素晴らしい結婚をしました。10段階評価で表すと、妻に尋ねたら？ もちろん妻は最も敬虔な夫がいると言うでしょう。私の結婚は10です。冗談はさておき、この噂を聞き、突然...。当時、私の妻は子どものミニストリーと女性のミニストリーを同時にみていました。それで噂が広まり、突然、皆が私の妻を見て、「おお、はい、私は子ども達を子どものミニストリーには連れて行かない。」と言うようになりました。「あなた自身の家がきちんとしていない。それが私が聞いたこと。」面白いのはここからです。再び、実話です。私を誹謗中傷し、それを始めた男が、私の結婚生活に問題があると偽り私を非難し、結局、彼自身が離婚することになりました。ハマンを考えてください。(エステル記)「箴言」を考えてください。「穴を掘る者は、自分がその穴に陥る。」(箴言 26:27参照) ハマンが、モルデカイのために建てた絞首台は、吊るすのではなく、串刺しです。過酷な死に方です。ハマンは結局、モルデカイのために自分が用意した絞首台に串刺しになりました。それが私がフ〜〜〜！と言った意味です。私はあなたのそばにいたくありません。あなたが誹謗中傷、陰口、偽の告発したり、その人の人格を攻撃したり、その人について虚偽の噂を流し、ディオテレペスのように教会の中に不和をまき散らすなら、これはすべて深刻で、愛を込めて言います。私はあなたを心配します。私はあなたを心配します。神はそれを野放しにされないからです。前に進みます。とにかく先走っていますけど。10節後半、4つ目の質問です。:「私は他人を支配しているのか？」あなたが、権力に飢え支配欲の強い人間になること。それがディオテレペスの最悪の嵐です。さて、これはいくつかの理由で興味深いのは、特に重要なのは、この卓越/傑出であり、すべての人やものを支配したい点。10節で、ヨハネがガイオにこの男は、キリストにある兄弟たちの歓迎やもてなしを拒否して支配しようとし、その兄弟達とは、先週話した巡回伝道者ですよ。言い換えると、彼はその決断を下す支配者でありたかったのです。はい。いいえ。はい。いいえ。彼は支配したかったのです。それが支配のすべてです。彼らは他人を支配する立場になりたがっています。彼らは他人を支配することで大きな満足感を得るのです。「彼らは支配的だ。」と言われるのを聞いたことがあるでしょう。それがディオテレペスです。このような人々が教会にいと、彼らは主導権を握りたがるので問題が起きます。おお、彼らは牧師を支配したいのです。おお、はい。私に一言二言何か言いたそうな手紙を、認めたくないほどたくさん受け取ってきました。「あなたの意見には賛成できません。」と。OK。いえ、そ、それは、、、またあなたは、霊的で崇高な言葉で表現するんです。あなたは私を否定せず、私に賛成できないと言います。「私はあなたに賛成できません。」と言う時、あなたが本当に言いたいのは、「私はあなたを支配したい。」ということ。あなたは私の太鼓に合わせて踊りなさい。「私はあなたに賛成できません。」「おお、ごめんなさい。ごめんなさい。ごめんなさい。戻ってきて。行かないで。賛成できないのですか？」OK。聞いてください。私は優しく、小さくして...ちょっとだけマッサージするみたいに。それでいい？ あなたは彼らを満足させることは決してできませんよ。いや、彼らは支配したいんです。牧師を支配したいんです。教会の人々と決定を支配したいんです。彼らは支配欲が強い(仕切り屋)のです。彼らはディオテレペスです。再度、私たちは彼らを嗅ぎ分けないと。主は、私たちの心を調べてくださいます。主に任せましょう。聖霊があなたの心の奥深くに自由に出入りできるようにしてください。その箇所は、主はお優しく、私たちが支配している時、満足感を得る箇所に指を置かれ、明確に示されます。再度、私たちが自分自身に本当に正直なら、そういう場所があります。私たちがコントロールできない時、それが心配し始める時なのは本当ではありませんか？ 私はコントロールできない。それが不安にさせる。それが神との私たちの最大の問題です。誰が支配するのか？ そう、私たちは支配したい。そ

れが綱引きです。神はこう言われます。「いや、あなたは支配できません。あなたは支配したいが、できません。わたしが支配します。」それいかが？「はい、でも、私は仕切りたがり屋です。」「知っています。それが、わたしが支配することを教えている理由です。さもなくば、わたしがあなたにそうさせるなら、あなたはすべてを、すべての人々を支配したいと思うでしょう。」再度、その核にあるのは高ぶりです。他人に威張り、支配するのは自己顕示欲です。ところで、話を先に進める前に、さっと、これに注目してください。：ヨハネはこう前置きします。ディオテレペスが悪意と中傷に満ちた陰口だけでは満足しなかった。実際、彼は歓迎する係の主導権を握りたがっていました。「私が決める。つまり、結局、私が誰だか知らないんだろ？」それに対しての答えは、「実際、知りません。」周りに他の人がいたら、行って、「誰かこの男が誰か知ってる？ この男が誰なのか、まったく知らない。どうも彼は、明らかに皆が自分のことを知るべきだと思っている。おお、失礼。あなたが誰なのか知らなかった。君のことを知っていたら、、、」それが高ぶりです。ディオテレペスは満足せず、それがこの手段を使った理由です。さらに、悪くなります。10節にある3つ目。説明せねばならないかもしれません。「私は教会の成長を止めるのか？」お付き合いください。ヨハネがより具体的に説明するには、ディオテレペスを見分ける方法で、いかに彼らが手段を選ばず、来訪者を迎える人々全員を止めさせるためにあらゆることをするやり方です。結局、彼らがそれを担当したいのです。支配するのは彼らで、彼らは権力の座に就く。それを決めるのは彼ら。カーペットの色を決めるのは彼ら。彼らがすべての委員会の議長を務める。神に感謝します。その話はやめます。椅子は何色ですか？ 教会に敷くカーペットの色をめぐって教会が分裂し、実際に破壊されたのをご存知ですか？ 委員全員がディオテレペスで、全員がその決定を下したいと思っていたからです。あなたがたは教会を殺したいのですか？ 教会の成長を阻害し、妨げたいのですか？ デイオテレペスを許すとそうなります。つまり、明らかにディオテレペスは、これらの巡回伝道者を歓迎し、もてなそうとする人々を歓迎せず、拒否さえします。誰ができて、誰ができないかを支配しようとする。これが起こる時、いつも起こることが起こり、それは、教会の成長を妨げ、止めることさえあります。さらに一步踏み込んで、話します。再度、これは随分前の本土での経験で、神はしばしば、ディオテレペスがいる教会から人々を遠ざけ、守る必要があると判断されます。人々をその教会に行かせないようにします。人々を遅らせませす。人々がこう言うの聞きました。「来たかったのに、来れなかった。」私はビデオを巻き戻して、これ（巻き戻す）っていつの時代？ わお、主よ、ありがとうございます。もしあの時、彼らが来ていたら、良い時ではありませんでした。神のタイミングは完璧です。神はご自分の群れを大変大切にされます。牧師があなたを猛烈に守っていることを知っていただきたいです。それを知っていただきたいのです。あなたが教会に来たばかりなら、私たちはあなたがここにおられるのを大変嬉しく思っています。私のことを知らないかもしれないけど、きっと気に入られると思います。じゃないかも。が、私について一つわかるのは、ディオテレペスはこの教会では生き残れません。私は実際多くのディオテレペスをカメハメハ・ハイウェイへ送り届けました。あなたが教会に来たばかりなら、私たちがあなたを見守っていることを知ってください。私がしなかったら.....実際、そうしてほしいでしょう。理由は、もしマック牧師がするなら、来ました。フー！ あなたはただ、フー！おお！ と言うだけです。あなたを聖典に導くつもりはありません。カメハメハ・ハイウェイにお連れします。ここには、いてられません。ここで、ダメージを与えることはできません。私たちはこの群れを猛烈に守っています。ここから出て行け。何でもない！一丁上がり！ ここに来て、そんなことをしようとは、、、今、怒りがこみ上げてきて、血圧が上がっています。ー（笑）ー しかし、神はご自分の教会を大変大切にされるので、指導者が教会に来るまでは、

人々を教会から遠ざけます。さて、ここで、、、唸らないと、、、これが指導者たちが進んで取り組む必要があるところです。「おお、いいえ、私たちは愛に溢れる教会だから。」OK。コリントの信徒に聞いてみてはいかがですか？ おお、よしてください。何が起こったかご存知ですね。コリントの教会をご存知ですね。「愛の章」ご存知ですね？ パウロが「愛の章」を書いた理由がわかりません。あなたが考えることじゃありません。カップルが結婚式で私に読んでほしいと言います。あの章の発端をしっかり理解してほしいです。理由は、あの章は：「コリントの信徒たち、これが愛だと思いませんか？ それは愛ではありません。これが愛です。愛とは...」彼らは何を愛だと思っていたのか？ 彼らは、あの男でさえも、自分たちがいかにすべての人を受け入れ、歓迎しているかを自慢しました。「はい、知っています。私たちは皆を歓迎したいから、見て見ぬふりをしただけ。私たちは愛にあふれた教会です。私たちはデオテレペスがいて、彼は義理の母親と性行為をしています。」あなたたちは聖書を知ってますか？「第一コリント人への手紙」です。ここでパウロはこう言います。「あなた達は何しているんですか？」まだカメハメハ・ハイウェイに連れ出してないの？ どうしたんですか？ 教会から追い出さない。彼は実に、、、彼はさらに、、、もう、、、息をさせてください。本当に愛しているのなら、肉を滅ぼすためにサタンに引き渡せ、と。彼を愛しているからです。彼を愛しているなら、肉を滅ぼすため彼をサタンに引き渡せば、彼は悔い改めるだろう。それは愛ではなく、自己愛です。「私たちは大変愛に溢れていて、誰でも歓迎します。」では、ここに教会の人々がいて、指導者たちはそれを知っているのに、何もしないのですか？ いえ、聞いてください。私は、、、実際、私は人を脇に連れて行かねばなりませんでした。あるとき、私が怒鳴ったのを覚えています。これは何年も前、私たちがこの建物ができた直後のことでした。当時はポットラックがあって、昔はポットラックがあったと言うべきじゃなかったかも。とにかく、ポットラックの列がキッチンにできて、この男を見て、私の注意を引きました。この男は性犯罪者で小児性愛者だったからです。彼は女性を口説き始め、私の注意を引きました。マック牧師が笑ってますけど。マック牧師はこんな感じで、「JD牧師、落ち着いて。私が何とかする。私がやります。私がやります。」ヨハネと同じで、奴のことは何とかする。私がやる。分かっているから。私にとってはすぐじゃなかったんです。私は我慢強いからね。私は我慢できなく、マックやアーティや他のみんなが、この男を捕まえて教会から連れ出すと思っていました。私は彼が列に並んでいるのを見ました。マック牧師は、はぐらかされて、「やあ、マック牧師！」と誰かが言ったので、マック牧師ははぐらかされ、間に合いませんでした。私とその男にたどり着いた時にはもう遅すぎました。試合終了。私は叫び始めました。「お前、出て行け！」並んでいる人たちの顔を見るべきでした。食欲を失くしたと思います。みんなこんな感じで、「どうした？」私はこの男に向かって、叫び始めました。「出て行け！ 二度とこの教会の門を叩くな！ 奴をここから追い出せ！ すぐにここから連れ出せ！」みんな、この教会にはもう戻らないって言うでしょうね。ー（笑）ーでもね、わかります？ 人々は戻ってきただけでなく：皆さんまだここにいます。なぜって？ ここは安全だからです。もしデオテレペスがここにいて、皆さんに脅威を与えるようなことがあれば、皆さんには奴をここから追い出す指導者がいるのを知っているからです。気分がよくなるかと思ったんだけど...。先に進みましょうか？ お願いしますと言ってますね。10節の最後。関連しているようですが、私はそれらを区別します。「私は教会規模を小さくしているのか？」いえ、いえ。これを見てください。つまり、これが十分悪くないなら、デオテレペスは、人々が教会に来るのを止めるだけでなく彼らは、人々が教会を去り、出て行く責任を負うこととなります。実際、使徒パウロは、「使徒の働き」20章で、非常に生々しく、大変感情的に、激しく語ります。ルカは聖霊によってパウロについてこう書きます。パウロが昼も

夜も泣いたのは、パウロが去った後、彼らの中から次のような者が出てくるのを知っていたからです。羊の皮をかぶった狼であるディオテレペスは、群れを惜しみませんでした。パウロは泣きました。パウロは言いました。「彼らは弟子たちを自分たちのもとに引き寄せる。」彼らは友人を教会に連れて来るのではなく、彼らは教会内から人を集めます。それが彼のしていたことです。私はここにあることを教えています。何かを読み取ろうとはしていません。ここにはないものを読み取りません。それがヨハネが言っていることです。「このディオテレペスは、私がそこに着いたら何とかするが、彼こそ人々を留めるはずなのに、実際には人々を教会から離れさせている張本人だ。結局、彼は権力に飢え、仕切り屋で、支配したく支配者でありたいからです。「だから、ついてこい。」と。弟子たちを自分たちのもとに引き寄せます。彼らは教会を補いません。彼らは教会と競争する。」再度、私はこれを本土で目の当たりにしてきました。私は秘密裏でこれらディオテレペスを見てきました。放置しておく、文字通り教会を分裂させました。もし彼らが閉鎖するまで追い込まないなら、彼らは教会を分裂させ、規模をかなり小さくさせます。3つのCを挙げます。2つのC、3つのPだから、次はCですね。再び、3つのCです。準備はいいですか？目的/大義/cause、共同体/community、キリスト/Christ。

説明します。それ自体に3つの理由のうちの1つがあり、共同体、目的/大義は間違いではありませんが、間違っただけで、正しい教会に通い得る。この教会に行くのは、友達がそこにいるから。それは共同体/コミュニティです。ですから、それは時間の問題で、友達が教会を去ったら、あなたもここを去る。だって、あの牧師夫妻のことを聞いたでしょう？と。あなたは間違っただけで正しい教会に来ていて、共同体/コミュニティのために来ている。共同体/コミュニティは何も悪くありません。実際、それは(信仰の)テーブルの4本の脚のうちの1本です。「使徒の働き」2章42節交わり、聖徒の交わり。「集まることを忘れないでください。」しかし、それだけがその教会に行く理由なら、それがあなたの友人が行っている教会だからなら、あなたはキリストではなく、共同体/コミュニティのために行っています。それは間違いです。それは、行くのに間違っただけです。それが共同体/コミュニティでないなら、目的/大義かもしれません。私は自分の目的/大義を達成するために、その教会に行きます。私はあれに賛成、これに反対、これには賛成、これには反対だから。彼らは教会を使い、教会と教会の情報源を利用して、自分たちの目的/大義を進めます。それが彼らが教会に行く理由です。

ところで、このような教会には魅力があります。メールや電話はいつもあります。「ねえ～お～い！」そんな風に始まりませんが。私はこのようなメールを何度か見たことがあるので、行間を読みます。彼らが次に何を書こうとしているかは、もうわかります。大変教科書通りです。「ねえ、カルバリーチャペル・カネオへと手を携えて、このような活動に参加したいのです。」「教会に行きますか？」「応援してくれるなら、通い始めます。」違う方向に導かれたらどうなるか？ 私たちは、もはや、、、そうではなく、悪いことではありません。それでも良いことです。神のことでさえあり、が、私たちのことではありません。私たちはもうそれをしないでしょ。私たちは違う方向に進みます。そして、あなたはここから出て行きます。あなたがここにも、ディオテレペスのカケラが肩についたままです。牧師会議で、チャック牧師の言うことが大好きでした。ところで、その巨大な講堂には世界中から1500人の主任牧師が集まります。チャック牧師はそこに上がり、あの響き渡る声でこう言いました。

「聞きなさい。ただ去りなさい。怒って去るな。ただ去りなさい。」チャック牧師、愛しています。私が言おうものなら、皆、立ち上がって怒って去るでしょう。それを言えるのはチャック牧師だけです。皆こんな感じで、OK、OK。が、それが彼らがすることです。なぜ？あなたが正しい聖書を教える教会に

来ているのは、間違っただけのためだからです。共同体/コミュニティーのために来、目的/大義のために来、その教会に来る理由は、キリストのためであるべきです。因みに、キリストが、その教会に来る理由なら、それは正しい理由です。共同体/コミュニティーと目的/大義は後からついてきます。キリストが中心でなければなりません。

OK。最後の7つ目です。時計を見ないでください。11節、これは興味深いです。質問はこうです。再度、私たちは自分自身に問いかけます。「私は悪を模倣しているのか？」そう言われるのは当然で、「教えられたことではなく、得たことなのか」私たちが真似をすること。使徒パウロが言うように、私がキリストに倣うように、私に倣いなさい。私がキリストに従うように、私にも倣いなさい。私がキリストに従っていないなら、私に従うなという意味です。私の真似をしないでください。私の模倣をしないでください。キリストが私にさせられたいことを私がしていないなら、私のようにしないでください。私は模範的な指導者です。私を見習い、私を真似しなさい。子どもたちが小さかった頃、特に娘がそうでした。私は彼らが私の真似をするのを見ていました。私は考えました。子どもたちに何をしたんだろう？ つまり、彼らの身振りとか。特に1つ、以前にも話しましたが、何年も前、私の娘は赤ちゃんでした。まだ赤ちゃんです。16じゃなくて25になります。テレビを見ていた頃の話で、もう2年近く見ていません。私は、テレビに向かって叫んだりしていました。ふと目をやると、そこには私の美しい、大切な娘がいて、彼女の小さな甲高い声で、（赤ちゃんの叫び声）私を真似るんです。私は何をしたんだ？ でも、それが私のしたことです。さて、なぜヨハネは11節でこう言うのでしょうか。

「悪を見習わないで、善を見習いなさい。」(III ヨハネ 1:11 参照)

真似をするかしないかの問題ではないからです。

質問は：私たちが、何を真似るのか？ 言い換えれば、あなたはすでにそれをしてしています。多分あなたが知らないうちに。あなたはすでに模倣し、真似ています。それをしていながらではなく、誰の真似をしているかです。ここでガイオを話に戻す必要があります。ヨハネはディオテレペスとガイオを対比させているようだからです。ガイオ=善。ディオテレペス=悪。つまり、ガイオ=善。ディオテレペス=悪、非常に悪。ディオテレペスの真似をしてはいけません。ガイオの真似をしてください。ディオテレペスではなく。これで締めくくります。ご忍耐感謝します。これは教えるのが難しい箇所のひとつです。でも、あなたにだけ知っていただけたら。恥ずかしくて言えません。この教えを何度改めたか、あなただけに知っていただければ。あなたが私が主との会話を聞いたら。実際、言った方がいい。主が私と交わされる会話は、、、私は戦って、蹴って、嘔んで、引っ掻いて、全てしているからで、いや、ディオテレペスの話はしたくない！って。節ごとに教えると、どうなります？ デイオテレペスについて話す必要があります。それでも私は主と戦いました。主は、、、しかし、神はまだ戦いを私から外すために戦わねばなりません。私はまだ戦いがあり、それは良い戦いではありません。これで締めくくりたいです。あなたは器の味を受け継ぐことになります。ワインの皮は、、、ワインが入った皮袋はワインの風味を帯びます。染み込みます。私たちの知らないうちに。私たちは自分自身を探し始め、模倣し、真似します。それは悪であり、善ではありません。それが私たちの手本となったからです。このことが教会という場、教会の体ほど顕著なことはありません。それはよく言われることで、、、初めてこれを聞いたとき、ゾツとしたのを覚えています。私はただ神に許しを乞いました。しかし、私は、教会が牧師の人格を引き継ぐということを聞きました。大変申し訳ない。本当にごめんなさい。しかし、それは味であり、個性です。それで、、、はい、それで説明がつかますね？ 今、家族になぜ私があるのまの自分かを家族に話すことができます。私

の牧師がそうだから。それを彼らに言わないでください。彼らはあなたと一緒に教会に来たがらなんでしょう。目の前の手本を見て、良いことも悪いことも真似します。再度、何を教えられるかではなく、何を
得るかだからです。それは説教者の人生であり、話と一致する歩みです。私は説教壇の外では別人ですか？ 妻に聞かないでください。ある時、妻が言いました。「説教壇を持って帰ってもいい？ その後ろにいる人が好きなの。」－（笑）－ 待って。楽しみ過ぎでしょ。ここに二枚舌は存在しません。この件について、おお、慎重にならねばなりません。私たちは人を尊敬しますから。でしょ？ 私たちは彼らを模倣し、真似をします。その点について細心の注意をせねばならないのは、私たちは誰かの真似をするからです。それが質問ではありません。

質問は：彼らはキリストに倣っているのか？

彼らの真似をするのはそれが良いからです。しかし、このような人物と接するときは、細心の注意が必要です。それを真似してはいけません。言いたくないですが、言わねばなりません。もう締めくくります。ディオテレペスは伝染します。ディオテレペスが教会に広がる可能性があります。サタンは教会を外部から破壊できないからです。サタンは内部から教会に入らねばなりません。

地獄の門は教会に勝つことはできない。(マタイ 16:18)

彼らに勝てないのなら、彼らに加われ。では、どうやってサタンは教会に入るのか？ サタンは人を使います。内部犯行です。サタンは内通者を抱えている。それが、サタンが破壊や分裂を可能にする唯一の方法です。分裂して征服する。それがサタンがする全てで、盗み、殺し、破壊するためにやってきたからです。サタンは内部からそれをしなければならぬ。サタンが不和の種を蒔かねばならないのは、「分断された家は立ち行かない。」からです。(マルコ 3:25 参照)

そう、サタンはそれを知っている。サタンが不和をまき散らし、分裂を引き起こせるのなら、その教会は今、分裂しています。サタンはそれを崩壊させることができるし、あなたや私の人生もそれと一緒に。それがこれが大変深刻で、伝染しやすい理由です。山火事のように広がる可能性があります。ヤコブに聞いてください。舌は動き出し、火花を散らすだけだが、それは、、、しかし、火花ひとつで、燃え広がった火がもたらす惨状は想像を絶します。(ヤコブ 3:6 参照)

決してそうならないように、私が牧会する特権を与えられているこの素晴らしい教会でそれがなかったことに感謝します。その方法を守りましょう。どうですか？ よろしい。カポノ、上がってきてください。ご起立ください。祈りで閉め括ります。お父様、ありがとうございます。厳しい内容でしたが、、、ふー！ふー！ 私たちはこれを聞く必要があり、私もこれを教える必要がありました。これは本当に何とかせねばなりません。このままにしておかず、今、聖霊が私たちを力づけられ、これを次のレベルに引き上げるのを可能にされ、それを自分の人生に適用し、その過程を始める必要があります。あなたが私たちの心と人生を調べてくださり主よ、私たちの中にディオテレペスがいるかどうか、支配欲、高ぶり、自己顕示欲、誹謗中傷のディオテレペスがいないかどうか、私たちの心を調べてください。そのようなものがあえば、御言葉であなたが切り取られるように外科的にあなたが取り除いてください。御言葉の両刃の剣は私たちや私たちの周りの人々を殺そうとするものを切り込み、切り捨て、取り除きます。

主よ、それが私たちを殺す前に、それを取り出し殺してください。広がる前に取り除いてください。主よ、この教会をありがとうございます。あなたは私の心をご存知です。私がどれほど愛しているか、、、この教会の牧師になれたこと私は自分を確かめます。ここは愛に溢れる教会です。祈る教会です。与える教会です。この人々は本物です。どうか主よ、私が祈るのは、人々が理解し報いられることです。指導者やスタ

ツフ、長老達、牧師達がこの群れを守り、デオテレペスからこの群れを擻猛に守っています。
主よ、感謝します。私たちはあなたを本当に愛しています。イエスの御名によって、アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7